

令和 7年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 財務課
 担当名: 財産管理担当、施設整備担当
 内線: 6646 (単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
p3	県立学校大規模改修費			一般会計	教育費	教育総務費	教育財産管理費	県立学校大規模改修費	
事業期間	平成 7年度～	根拠法令	なし			針路	05 未来を創る子供たちの育成	SDGsゴール 4, 6	
						分野施策	0504 質の高い学校教育の推進	SDGsターゲット 4-2, 4-5, 4-a, 6-2	
1 事業概要 建築後概ね30年を経過した校舎について、屋上防水、外壁改修及び設備改修を実施し、建物の長寿命化、維持修繕費の圧縮を図る。 老朽化した校舎の天井・壁・床の改修を実施し、施設の快適性を確保する。併せて内装の木質化を行うことにより快適性を確保するとともに、環境への配慮を図る。 ア 高等学校大規模改修 △295,097千円 イ 特別支援学校大規模改修 △105,090千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 高等学校大規模改修 改修設計、改修工事 3,801,857千円→3,506,760千円 イ 特別支援学校大規模改修 改修設計、改修工事 1,003,321千円→898,231千円 (2) 事業計画 老朽化対策のため、建築後30年を経過する校舎の大規模な改修を行う。 ア 高等学校大規模改修(令和7年度) 改修設計 7校10棟、改修工事 11校16棟 イ 特別支援学校大規模改修(令和7年度) 改修設計 3校 5棟、改修工事 2校 3棟 (3) 事業効果 児童・生徒の安全の確保、建物の長寿命化と維持修繕の低減 【活動指標(アウトプット)】大規模改修設計工事の実施 【成果指標(アウトカム)】50年～65年建替えモデルとの比較における、令和2年度から30年間の維持・更新コストの圧縮 (4) 補正予算の概要 委託料及び工事請負費が見込みを下回ったこと等による減額					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 公共施設等適正管理推進事業債(長寿命化事業) 充当率 90% 交付税措置 33.5% 公共施設等適正管理推進事業債(集約化事業) 充当率 90% 交付税措置 50%									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×2人=19,000千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	補正後の 予算額
		県 債							
決定額	△400,187	△386,000						△14,187	4,404,991
現計額	4,805,178	4,654,000						151,178	

事業内訳書

事業名	県立学校大規模改修費		
単位事業名	高等学校大規模改修	予算額	△ 295,097千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
県債・教育債	△284,000	—	県立高等学校建設事業債
一般財源	△11,097	—	
合計	△295,097	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	△93	—	節約等による普通旅費の減
需用費	△2,977	—	節約等による消耗品費、燃料費、印刷製本費の減
役務費	△7,225	—	節約等による通信運搬費の減
委託料	△47,332	—	見込みを下回ったことによる設計費の減
工事請負費	△237,470	—	見込みを下回ったことによる工事費の減

単位事業名	高等学校大規模改修	予算額	△ 295,097千円
-------	-----------	-----	-------------

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
合計	△295,097	—	

単位事業名	特別支援学校大規模改修	予算額	△ 105,090千円
-------	-------------	-----	-------------

○歳入 (単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
県債・教育債	△102,000	—	県立特別支援学校建設事業債
一般財源	△3,090	—	
合計	△105,090	—	

○歳出 (単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	△25	—	節約等による普通旅費の減
需用費	△1,724	—	節約等による消耗品費、燃料費、印刷製本費の減

単位事業名	特別支援学校大規模改修	予算額	△ 105,090千円
-------	-------------	-----	-------------

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
役務費	△1,193	—	節約等による通信運搬費の減
委託料	△16,568	—	見込みを下回ったことによる設計費の減
工事請負費	△85,580	—	見込みを下回ったことによる工事費の減
合計	△105,090	—	